



3年生にとっては、初めての農業科。収穫祭を思い描きながら、じゃがいもの種芋を一人1つずつ植えました。「大きく育てね」「これからも一生懸命世話をするよ」という心の声が聞こえてきます。

植え付けの後の子どもたちの顔には、満足感があふれていました。

用具の後片付けもしっかりと行うことができました。これからの活動が楽しみです。



小学校生活最後の農業科の学習。子どもたちの意気込みが感じられます。じゃがいもの植え付けも今年で3回目。先生方も安心して任せることができました。今年は、昨年までとは違い、古い芽を掻き取ってから、植え付けました。こうすると、じゃがいもがげんきに育つそうです。秋の収穫が楽しみです。



春に植え付けたじゃがいもがげんきに育ち、いよいよ収穫の時期になりました。「どのくらい大きくなっているかな」「たくさんできているか」・・・ちょっと心配です。掘ってみると思った以上に大きく育ったじゃがいもが出てきました。

収穫したじゃがいもは、ゆでて、みんなでおいしくいただきました。自分たちが愛情込めて育てた農作物のおいしさをおうちの人にも分けてあげました。



3年生での大豆栽培のリベンジです。種まき・草取り・水やり・収穫と、支援員の前田さんの力を借りながらも、全部自分たちでやりました。暑い夏で成長が心配でしたが、たくさん大豆を収穫することができました。収穫した大豆は、みんなで豆腐を作って食べました。売っている豆腐と違い、甘みもあって、たいへんおいしかったです。大豆の命をいただき、5年生は、さらにパワーアップして、来年の最後の農業科の学習に取り組みます。